

Public Voices 声のらん

皆さんの「声」にお答えします。

《声のらん》では、「市長への手紙・ポスト」などに寄せられた声とその答えの中から、市民の皆さんの参考になる問答をご紹介します。(内容確認のため、連絡先と名前をご記入ください。)
【〒066-8686 / 東雲町2丁目34 / 千歳市企画部広報広聴課宛】

中学生でも、遊べる場所や集中して勉強できる場所を増やしてください。
〔中学生／男子〕

声 受験勉強などができる場所は、図書館と《まちライブラリー》しかなく、遠くから自転車で行くことも、満席で利用できないことがあります。勉強以外にも、遊ぶことができる居場所を増やしてほしいです。

答 千歳市内には、10か所の児童館があるのを知っていますか？児童館という名前から、小学生が利用するところというイメージがあるかもしれませんが、児童館は中学生や高校生も無料で利用できます。開館時間は、9時から18時30分までなので、放課後の時間に遊んだり、勉強したりすることができます。17時30分から18時30分は《中高生タイム（中高生専用）》の時間となっています。



児童館には、遊戯室（ミニ体育館）、図書コーナーがあります。遊戯室では、バスケットボール、

バドミントン、卓球などの運動遊びをすることができ、現在利用している中高生も運動遊びを目的に利用する生徒がほとんどです。また、カードゲームやテーブルゲームで遊ぶこともできます。図書コーナーなどでは、勉強用の机もあるので、集中して勉強することができます。利用の際は、事前申込の必要はなく、玄関で名前を記入するだけで利用できます。ただし、はじめて利用

するとき、《緊急連絡先（急なケガ、病気のときに保護者に連絡するための）》の提出をお願いしています。また、小中学生については一度家に帰ってカバンを置いてから遊びに来るという約束となっています。中高生タイムに、気の合った仲間同士で球技大会や学祭の練習をしたという希望があるときは、専用で遊戯室を貸すこともできます。過去には、お菓子やジュースを食べながらのおしゃべりタイムや花火大会を行いましたので、ぜひご相談ください。



小松川・山川研究室では、AI技術や情報システムを活用した幅広いテーマの問題解決に取り組んでいます。近年、私が特に力を入れているテーマはプログラミング教育です。これまでは高等教育の段階でプログラミング教育を支援するeラーニングシステムの開発や授業内外での実践に取り組んできました。2017年からは市内の子どもたちにプログラミング体験の機会をつくる《ちとせプログラミング教室》を開催しています。プログラミングは、人間がコンピューターに実現してほしい物事を、①コンピューターに指示できるような細やかな手順にする部分、②手順をコンピューター



小学校の授業でプログラミングの考え方を体験する児童たち

ちとせの地 地域からの科技大

第8回
シリーズ全12回

子どもたちの未来にむけた
プログラミング教育

小松川・山川研究室では、AI技術や情報システムを活用した幅広いテーマの問題解決に取り組んでいます。近年、私が特に力を入れているテーマはプログラミング教育です。これまでは高等教育の段階でプログラミング教育を支援するeラーニングシステムの開発や授業内外での実践に取り組んできました。2017年からは市内の子どもたちにプログラミング体験の機会をつくる《ちとせプログラミング教室》を開催しています。プログラミングは、人間がコンピューターに実現してほしい物事を、①コンピューターに指示できるような細やかな手順にする部分、②手順をコンピューター

用という言葉に翻訳する部分、大きく分かれます。小学校では①の部分が意識された学習、中学校へ進むにつれ②の部分を含めた発展的な学習が求められるようになります。どちらも、子どもたちが将来、今よりさらに発達したAI技術や情報システムを使いこなすための力につながります。その一方で、子どもたちへのプログラミング教育は始まったばかりで、教育手法や支援の十分な成熟はこれからの大きな課題です。この課題解決に、我々の研究の成果やノウハウを活用したいと考えています。

情報システム工学科
山川 広人 専任講師
YAMAKAWA HIROTO

シリーズ全般
公立大学法人
公立千歳科学技術大学
☎(27)6001
☎(27)6007